



祖父が遺した
やさしいサプライズ—。
僕と祖母、毎日が輝きます。



注目の次世代俳優

豆原一成 (JO1)

44年ぶりの映画主演

市毛良枝

Introduction 孫と祖母とが軽やかに紡ぐ家族の物語——。コーヒーにだけはこだわりがある、ちょっと頼りなくて優しい孫・拓磨役に、映画主演は2作目となる、グローバルボーイズグループJO1の豆原一成。夢を叶えるアクティブな祖母をチャミングに体現するのはW主演の市毛良枝。亡き後もその思いが二人を支える祖父役を『敵』の長塚京三、ほか酒井美紀、八木莉可子らが物語を彩る。監督は『大河への道』の中西健二。脚本は『サイレントラブ』のまなべゆきこ。人生は意外と楽しくていいらしい。

Story 祖母・文子と暮らし始めた大学生の拓磨は、亡き祖父・偉志の書斎で大学の入学案内を見つける。それは偉志が遺した文子へのサプライズだった。一歩踏み出し、若い頃の夢だった「学び」の日々を謳歌する文子。一方、拓磨は夢に自信が持てず将来に悩む。そんな二人は、富士山が好きだった偉志の手帳に不思議な数式を見つけて…。



豆原一成 (JO1) 市毛良枝

酒井美紀 八木莉可子/長塚京三

市川笑三郎 福田歩汰 (DXTEEN) 藤田玲 星田英利

監督: 中西健二

主題歌: 「ひらく」 JO1 (LAPONE ENTERTAINMENT) 作詞・作曲: 秦基博 編曲: トオミ ヨウ

脚本: まなべゆきこ 音楽: 安川午朗 題字: 赤松陽造

監製: 島田依史子「信用はデパートで売っていない 教え子と母親の女性物語」(講談社エディトリアル刊) 原案監査: 島田和

製作: 依田賢一 エグゼクティブプロデューサー: 寺田智章 プロデューサー: 渡辺 岡田敏志 アソシエイトプロデューサー: 高橋りさ 津久井

プロダクションスーパーバイザー: 公野船 プロジェクトスーパーバイザー: 田中誠 原案監修: マネジメント: 三橋寿子

撮影: 中坊武文 照明: 田中利夫 録音: 日下部雅也 監音: 岩丸恒 美術: 松本良二 装飾: 土橋麻衣子 編集: 小西智香

視覚効果: 松本肇 音響効果: 小山秀雄 スタイリスト: 黒田匡彦 ヘアメイク: リョータ 助監督: 金子功 制作担当: 古野修作

ラインプロデューサー: 島根淳 プロット協力: 谷田純奈 丹保あずさ

制作プロダクション: PADMA 2025/日本/カラー/アメリカンビスタ/5.1ch/100分/配給: ギャガ

©2025「富士山と、コーヒーと、しあわせの数式」

富士山と、
コーヒーと、
しあわせの数式

前売券 1,200円 発売予定日/8月23日~(販売所により発売日が異なる場合があります。)

(当日券/一般:1,500円、高校生以下:800円、悠悠映画塾会員は1,100円)

前売券販売所 ザ・ヒロサワ・シティ会館、ひたちなか市文化会館、茨城映画センター

【前売券予約電話番号】茨城映画センター内: 090-2641-3156

(土・日・祝日を除く 午前10:00~午後5:00)



※上記二次元コードの
予約フォームより前売券
のご予約が出来ます。

●感染症対策の為、発熱や体調不良時には来場をお控え
いただきますようお願いいたします。またご入場の際等、
適宜手指の消毒にご協力をお願いいたします。

チラシ持参で一般当日券1,300円に割引